

I D F プレスリリース :

2016年10月24日

## デーリーロッテルダム宣言

2016年10月19日、オランダのロッテルダムで開催されたI D Fワールドデーリーサミット2016において、国際連合食糧農業機関F A Oと国際酪農連盟I D Fは、デーリーロッテルダム宣言に署名した。

酪農乳業界10億人の関係者代表がロッテルダムで、人類と地球のために持続可能性をもって業界を発展させる決意を固めた。この宣言は社会、経済、健康および環境という次元を斟酌して、酪農乳業界の持続可能性を一丸となって促進することを繰り返し述べるものである。

酪農乳業界最大の行事である今回の年次ワールドデーリーサミットには、64か国から約1200名が参加した。I D Fワールドデーリーサミット2016ロッテルダムの大会テーマは、「勇気の酪農」である。

F A Oの副事務総長レン・ワン Ren Wang 氏は、「酪農乳業界は、国連2030アジェンダの持続可能な開発目標の達成に向けて重要な役割を演じている。持続可能性の3つの次元（経済、社会および環境）を統合し、あらゆる利害関係者から関与をお願いしている。」と述べた。

ジェレミー・ヒルI D F会長は、「酪農乳業界の歴史において、この宣言は画期的な行事として振り返ることは間違いない。世界の中で酪農乳業界の影響力と重要性は確実である。同時に、酪農乳業界は完璧ではなく、業界のあらゆる点で効率性と有効性を改善する余地が多々あることは認めなければならない。これらを改善して、我が業界はデーリーチェーンの持続可能性、人間の栄養および地球の生態に多大な貢献を果たしてゆく。」と述べた。

酪農乳業界は、食糧安全保障と貧困の緩和に重要な役割を演じる。乳は子供や妊婦にとって不可欠な食品である。何億人という人々が少なくとも1頭の乳生産用家畜を飼育する。それらの家畜は食糧のみならず資産や収入源となり、土地を肥やし収穫物の運搬手段を提供する。